

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 抗アミロイド薬適応評価における見当識評価の有用性

[研究責任者] 岡崎市民病院 所属：医局 脳神経内科 榎田 道人

[研究の背景]

アルツハイマー病による認知症あるいは軽度認知機能障害に罹患されている方に対して、アルツハイマー病患者の脳に蓄積するアミロイドを除去する薬（抗アミロイド薬）が使用できるようになりました。しかし、抗アミロイド薬を使用する際には一定の制限が設けられており、認知機能検査や認知症重症度評価において一定の水準を満たす必要があります。しかし、こうした検査は 60 分程度要する場合もあるため、投与希望のあるすべての方を評価することは困難です。

[研究の目的]

限られた医療資源の中で抗アミロイド薬を使用できるかどうかを判断するために、簡易的な手法を検討することが本研究の目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2024 年 1 月 1 日から西暦 2025 年 4 月 30 日までに岡崎市民病院脳神経内科もの忘れ外来へ受診され、認知症/軽度認知機能障害/自覚的な認知機能低下が疑われた方。●研究期間：臨床研究審査委員会承認日から西暦 2025 年 11 月 30 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：

- ① 患者背景（年齢、性別、教育歴、生活環境、介護状況）
- ② 認知症重症度評価
- ③ 身体機能評価
- ④ 画像検査

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である榊田道人が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

岡崎市民病院 所属：医局 脳神経内科 榊田 道人

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913